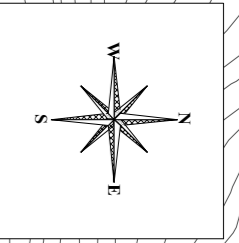


淀川水系海老谷川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1. 説明文
(1) この図は、淀川水系海老谷川の京都府管理区間について、水防法に規定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の海老谷川の河道の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により海老谷川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、内水、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
(1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、南丹土木事務所
(2) 対象となる河川 淀川水系海老谷川(実施区間)
左岸：南丹市日吉町中世木高岸地先から田原川合流点
右岸：南丹市日吉町中世木高岸地先から田原川合流点
(3) 公表の前提となる降雨 中世木川流域の2時間総雨量225mm
(4) 関係市町村 南丹市

海老谷川

南丹市

田原川

凡 例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
0.5m未満の区域	(Lightest yellow)
0.5m~1.0m未満の区域	(Light yellow)
1.0m~2.0m未満の区域	(Yellow)
2.0m~3.0m未満の区域	(Orange)
3.0m~5.0m未満の区域	(Red-orange)
5.0m以上の区域	(Red)
市町村境界	(Red dashed line)
浸水想定区域検討区間	(Blue dashed line)

